

日々相い

を急いだりと、不動産市場でのマイナス影響が強く出た格好だ。

令和3年の地価調査結果(基準地価)が発進み、低金利の継続、住宅取得や企業の資金繰り支援などの効果も出始め、徐々に地価は回復していくとの期待感もある。

コロナ禍の地価調査は2年目、地価は連続の下落となった。市や町、住宅地や商業地などで違いはあるが、昨年より下落率はやや拡大している。コロナの新时代は、生活様式や働き方、余暇の過ごし方の変化により、不動産の活用方法や価値観も変わっていく。

特に、テレワークや在宅勤務が増えたことにより、2地域居住(デュアルライフ)を考える人が増えた。このデュアルライフをしながら仕事(Work)をする「ワーケーション」の広がりがある。今のうちに観

が、近年では、過疎化により使われなくなった地方の空き家の活用方法として、国もその推進に力を入れている。もう一つは、リゾート地帯で余暇(Vacation)を過ごす人が増えた。このデュアルライフをしながら仕事(Work)をする「ワーケーション」の広がりがある。今のうちに観

が、近年では、過疎化により使われなくなった地方の空き家の活用方法として、国もその推進に力を入れている。もう一つは、リゾート地帯で余暇(Vacation)を過ごす人が増えた。このデュアルライフをしながら仕事(Work)をする「ワーケーション」の広がりがある。今のうちに観

三重県更生保護女性連盟 キャンペーンソング「そして輝く」誕生!

歌を聞いて明日からの希望を持っていたら

「非行や犯罪に陥った人たちが、再び社会の一員として立ち直る手助けを」と、ボランティア活動を行っている三重県



※撮影時のみマスクを外しています

更生保護女性連盟(県更女/平賀美恵子会長)に、キャンペーンソング「そして輝く」が誕生した。作曲は錦かよ子さん、作詞は津更女会員の豊田晴美さん。

誕生は5・6年前、錦かよ子さんが更生保護活動の話しに感銘を受けて、「活動はできないけれど、作曲させてもらいます」と松本さんに言った一言がきっかけとなった。仲間と歌を通してさらに一体感ができると、松本さんはこの提案を受けた。

その後、津更女は研修旅行で金原明善記念館を訪れた。そこで目にした「春風春水一時晴美さん。」

誕生は5・6年前、錦かよ子さんが更生保護活動の話しに感銘を受けて、「活動はできないけれど、作曲させてもらいます」と松本さんに言った一言がきっかけとなった。仲間と歌を通してさらに一体感ができると、松本さんはこの提案を受けた。

その後、津更女は研修旅行で金原明善記念館を訪れた。そこで目にした「春風春水一時晴美さん。」

が、近年では、過疎化により使われなくなった地方の空き家の活用方法として、国もその推進に力を入れている。もう一つは、リゾート地帯で余暇(Vacation)を過ごす人が増えた。このデュアルライフをしながら仕事(Work)をする「ワーケーション」の広がりがある。今のうちに観

三重県更生保護女性連盟 キャンペーンソング「そして輝く」誕生!

歌を聞いて明日からの希望を持っていたら

「非行や犯罪に陥った人たちが、再び社会の一員として立ち直る手助けを」と、ボランティア活動を行っている三重県

更生保護女性連盟(県更女/平賀美恵子会長)に、キャンペーンソング「そして輝く」が誕生した。作曲は錦かよ子さん、作詞は津更女会員の豊田晴美さん。

古いピアノに再生のチャンス

ヤマハ&カワイは価格上昇!!

(有)フミヤ楽器 高額買い取りに自信あり!

音楽教室や楽器の専門店・津市久居新町の(有)フミヤ楽器(岡田健次社長)は、家庭で眠っているピアノの高額買い取りを実施している。査定は無料。運賃込みの値段で買い取り額を提示して、契約でき次第現金で即お支払い。特にヤマハ・カワイの比較的新しい型は価格が上昇中で、今がチャンス!!

中古ピアノも、リノエアルして生まれ変わらせたい。このデュアルライフをしながら仕事(Work)をする「ワーケーション」の広がりがある。今のうちに観



鈴木 茂基

が、近年では、過疎化により使われなくなった地方の空き家の活用方法として、国もその推進に力を入れている。もう一つは、リゾート地帯で余暇(Vacation)を過ごす人が増えた。このデュアルライフをしながら仕事(Work)をする「ワーケーション」の広がりがある。今のうちに観

三重県護国神社

もうすぐ「七五三詣」

七五三詣の季節を控え、津市広明町の三重県護国神社(原光夫宮司)で、撤下品の準備がピークを迎えている。社内参集殿の仕事で、権

誕生は5・6年前、錦かよ子さんが更生保護活動の話しに感銘を受けて、「活動はできないけれど、作曲させてもらいます」と松本さんに言った一言がきっかけとなった。仲間と歌を通してさらに一体感ができると、松本さんはこの提案を受けた。

その後、津更女は研修旅行で金原明善記念館を訪れた。そこで目にした「春風春水一時晴美さん。」

コロナ不況を跳ね返そう!! 津の宿仲間の挑戦 「希望のシンボルツリー」を制作!



※撮影時のみマスクを外しています

津市内で宿泊業を営む有志6人が連携し、それぞれが経営する6施設で、コロナ不況を跳ね返そうと「希望のシンボルツリー」の製作を進めている。6施設は磨洞温泉涼

風荘、火の谷温泉美杉リゾート、榊原温泉清少納言、猪の倉温泉ふよう荘、ホテルザ・グランコート津西、高田会館。「地域が体となって明るい未来へ。応援いただける方と後世まで残ることを一緒に」との思いで企画。コロナ禍で三重とこわか国体・とこわか大会も中止となり、現況打開に向けた「津の宿仲間の挑戦」でもある。

6施設に津市美杉産の杉材を設置し、これに賛同者の名前が入った